

8 取付管ライニング … 工場排水管の施工実例 (φ200 L=25m)

状況

工場内の狭い場所や小さなますからますへの管きよのライニングは、通常の更生工法では対応できない場合があります。当工法の取付ライニングでは、反転工法だけでなく、形成工法による引き込み方式の施工も可能です。また、15m以上の長い延長材料については、**ソフトケーブル**と**牽引機**を使用しての硬化作業が可能です。
 (注意) 当工法にて使用しているライニング材料は、耐薬品性に優れたビニルエステル系樹脂を使用しておりますが、工場の排水管等については、ライニング材料に影響を及ぼす場合があるため、流れる排水の特性を調べて頂く必要があります。

対策施工例

ますの大きさ
 40cm×40cm 深さ1.0m
 φ200 L=25mの
 施工実例



400×400ます



現場全景
 (プラント配管下の狭い箇所)



硬化作業中



牽引機/コントローラー



到達部



発進側

9 取付管ライニング … 異径管の更生

状況

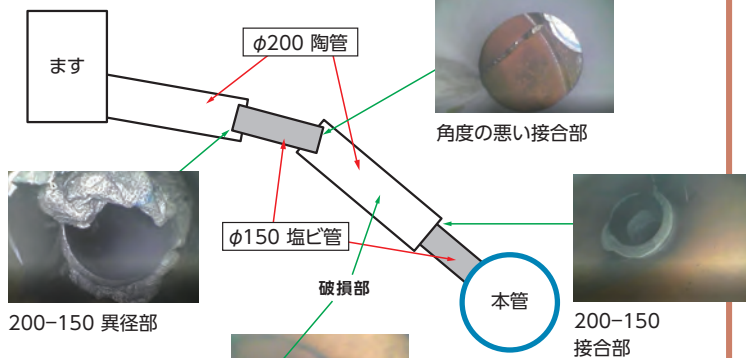
φ200陶管の雨水管を他工事の開削時に破損。
 φ150塩ビ管を差し込んで外側にモルタル巻きでの補修を行っていたことが、調査時に判明。依頼主には、φ200用材料での更生については、φ150部分の材料シワによって、インナーフィルムが除去できない可能性がある前提での施工を了承して貰い、施工を行った。

対策施工例

200⇒150⇒200⇒150と、異径管の連続となっており、破損部より下については、異常がなかったため、φ200の破損部が隠れるように、途中までのライニングを行った。

* φ150塩ビ部分に材料の縦じわが入り、インナーフィルムの一部が残ったが、事前に発注者の了解を得ていたため、問題にはならなかった。

〈施工前〉



〈施工後〉

